キャラクター名	プレイヤー名
ネーヴェ	

ポジション	ソロリティ	**享年**	13
メインクラス	ロマネスク	**暗示**	人形
サブクラス	ロマネスク	**寵愛点**	0

初期配置	煉獄
最大行動値	12

能力値	クラス	修正	合計
武装	0	0	0
変異	0	1	1
改造	4	0	4

記憶のカケラ	内容
売った	
切り傷	
【私】の記憶【ネクロマンサー】	「我」の記憶「ネクロマンサー」「我」の「父」はネクロマンサーだった。享目風のネクロマンシー世界観の所長を務めていた。夢の為に異常の領域をの研究をひたすら長期に渡追していった。知らない、気付かないフリをしていたが、その時の「父」の顔は酷く疲れて歪んでいた。
【私】の記憶【サヴァント】	「我」の「父」はネクロマンサーだった。 常に冷酷である「我」で有りながら研究とアプディバを行っていた。 その研究の為に「父」は何でもやった。手段は選ばなかった。 アンディバの能力の為に幼い為に実験の被験者とした。 優秀な成績を残す為に「我」を実験した。 残してやったアプディバについて。
闇	知る為の力を獲得する為に必要とされる知識の入口。 いつからか、何故解明を始めたのか。 いや、いつからか、何故と言う理由すら忘れた。 ただ、知る為だけに。 知識の為に。 知識の為に。 ただ、知識を得る為に。 全ては知識の為に。 それだけを求めて。 知識の為に。 知識の為に。 知識の為に